

# 橋町の見どころ

## まちの歴史シリーズ ③

橋町HP

<https://tachibana-net.jp>

歴史・史跡

発行：橋町まちづくり推進協議会  
ふるさと部会  
発行日：令和4年9月1日  
責任者：前田 信俊  
事務局：橋公民館 22-3884

今月号の案内者は  
南檜崎区長 中村和仁さん



### クイズ

古墳の形には、右下に説明した4つの形のほかにどんな形があるでしょう？

## さいだい き ほ 県内最大規模の円墳で有名 たましまこふん 玉島古墳（南檜崎）

### ●どこにあーと？

玉島古墳は、KASHIYAMA SAGA 新工場（旧ゼネラルクロージング）の近くにあります。ここは、<sup>かみの</sup>上野と勘違いしがち。でも南檜崎★<sup>①</sup>にな～とですよ。

### ●古墳って何？

今から1500年よりも前の偉い人のお墓。<sup>えら</sup>ここのお墓は、<sup>えんぶん</sup>円墳★<sup>②</sup>と言って、この形では佐賀県内では最大規模と言われと～とです。

### ●どがん墓？

市教委によると、大きさは南北径48m、東西径42m、高さ9m。全体が円錐形で埴輪も立てられていたらしかです。

### ●なして、そがん大きか墓ば造ったと？

偉か人は、死んだ後も自分の力を示すために、大きな墓を造らせたと言われと～です。

### ●何のあ～と？

遺体を納めた石棺と、たくさんの副葬品★<sup>③</sup>  
(<sup>ぼうせいへんけいもんきょう</sup>仿製变形文鏡★<sup>④</sup>・碧玉製管玉・ガラス製小玉・鉄刀・鉄鋸・鐵鏃・鐵刀子・鉄  
<sup>やりがんな</sup>鉈・<sup>たんこう</sup>短甲★<sup>⑤</sup>など) が納められとった。こいは現地の看板に書いちや～です。行ってみてくんしゃいね。

### ① 玉島古墳の場所



### ★印番号の解説

ボク、たっぱくん。  
永遠の5歳って言われてるんだ。  
え！ だれかと同じって？  
くわしい説明はぼくが案内するね



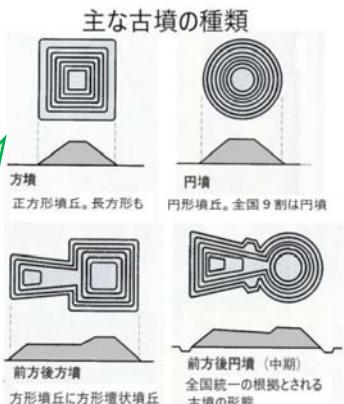
### ★①県道そばにあるよ

玉島古墳は、武雄から鹿島へ行く、県道の左側にあるんだ。  
公園になっていて、登って石室跡を見ることだってできるんだ。



### ★②古墳にはいろんな形があるよ

おもなものを4種類あげるよ。() 内は橋の古墳だよ



### ◎方墳(東福寺古墳：

南片白高速道の下)

◎円墳(潮見古墳：  
潮見神社中宮の上)

◎前方後円墳  
(東福寺古墳)

◎前方後方墳(ない)

## ★③たくさんの副葬品

玉島古墳の副葬品を、右の写真に並べてみたよ。左上から土器、銅錢、  
鉄刀、鏡、右上から短甲の部品、鉄  
製のやじり、一番下が大刀だよ  
(現地看板写真から)



## ★④仿製変形文鏡

仿製とは日本国内で作られたもののことだよ。鏡は何に使ったのかなあ?



## ★⑤短甲

写真の短甲は東京国立博物館から借りたんだ



## 古墳時代のイロハ

### ◎古墳時代っていつ頃?

- ・紀元3世紀中頃(今から1750年くらい前)から7世紀末頃まで、  
400年以上も続く期間を言うんだよ。  
**この数字覚えておくと便利**



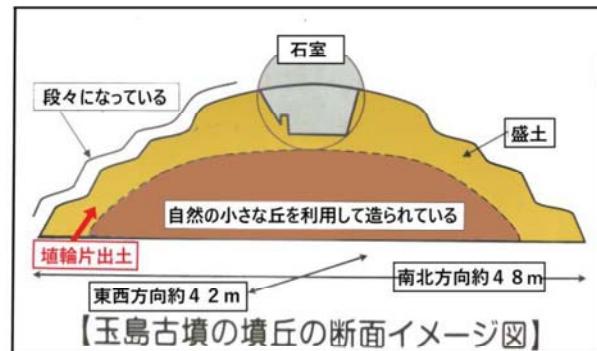
### ◎なぜ古墳時代と呼ぶの?

- ・弥生時代に村が段々大きくなり、村をまとめる人も力が大きくなっていくんだね。そんな人が死んだ時、大きく目立つ墓を造るようになっていくので、古墳がたくさん作られた時代を、古墳時代と呼ぶようになったんだ。
- ・直径が40m以上もある玉島古墳を作るのに何人の人が、何日働いたんだろうね・・・?

こふんにユーフンだね!

### クイズの答え

八角形墳などがあるよ。  
(中国地方では四隅が突出した古墳などもあるよ。)



今回のご紹介した遺跡は『古墳時代』のものでした

時代区分	旧石器時代	縄文時代	弥生時代	古墳時代	奈良時代	平安時代	
新・ふるさと歴史散歩記載項目	打製石器使用 氷河期、大陸と陸続き。	1万年前に気候温暖、壺谷に。土器を作り煮炊きや貯蔵が可能に。	紀元前3C～3C。水稻栽培と弥生土器。環濠集落と小国家形成。大陸との交流も盛ん	3C 半ば～700頃。古墳を造った時代。大和を中心とする統一国家(大和王権)の形成	任那日本府の滅亡と白村江の戦い 後期は飛鳥時代へ	律令体制。 710～794 国史編纂と風土記。武雄が杵島郡として記載される。 国分寺・尼寺を建立、奈良麻呂の乱	藤原氏の権力増大、摂関政治を行なう。荘園を貴族や寺社が支配、武士団を形成。
主な市内遺跡 赤書きは橋町	草場・おつぼ山第1水門・南檜崎遺跡。 若木町小路遺跡、中野の黒曜石、柏岳サヌカイト	市場・下貝原・釈迦寺遺跡等の遺物。 市内200力以上。阿倉利・椿原遺跡(山内)	小楠・みやこ遺跡の環濠。潮見川流域・釈迦寺等遺跡、市内100力以上。東宮裾遺跡	町内遺跡の 鏡・銅剣、玉江遺跡 武雄平野を取り囲む山の周辺で300基以上	玉島古墳・潮見古墳、おつぼ山神籠石、東福寺・矢ノ浦・大蛇古の前方後円墳	肥前風土記と歌垣山、井手橋・林副(墨書き土器) 武雄温泉 広福寺仏像 ドウザマ墓地立石と官道小野原遺跡(条里制跡) 向野須恵器窯跡(北方)郡衙施設	長嶋庄成立 橋町条里制度の前遺跡 おつぼ山経塚 武雄神社、黒尾神社、各地の経塚